

[自家用発電連系用 単3中性線欠相保護付]
漏電ブレーカ B JW-30SN

BJW-30SN

商 品 仕 様 書

No. 1

全 6

1. 商品名 : 漏電ブレーカ B JW-N 型 (3P3E)

2. 型式(保護目的) : 自家用発電連系用 B JW-30SN (過負荷・短絡・漏電及び単3中性線欠相保護)

3. 品番・定格

極数	品番	定格電流	定格感度電流	定格不動作電流	製品重量
3P	BJW3203573K	20 A	30 mA	15 mA	0.5kg
	BJW3303573K	30 A			
・定格電圧 : 1φ3W 50/60Hz AC100/200V ・定格遮断容量 : Icu5kA ・漏電動作時間 : 0.1秒以内 (高速型) ・過電圧動作時間 : 0.5秒以内 ・動作過電圧 : 135V ・不動作過電圧 : 125V					

このブレーカは自家用発電連系使用時に限り逆接続(逆潮流)可能です。

4. 適用規格

- ・電気用品安全法
- ・日本工業規格 JIS C 8201-2-2 付属書2 (JIS Q1000 に基づく自己適合宣言)

5. 構造

(1) 操作機構

- ・トリップフリー(引き外し自由)型の速入速断機構。
- ・トリップ時にはハンドルが中立し、再投入にはリセット操作を要する。

(2) 過電流引き外し方式

- ・完全電磁式(3極・3素子)

(3) 漏電検出方式

- ・増幅式(衝撃波不動作型)、漏電又は欠相での動作時には黄色表示ボタンが突出する。

様		制定日	2011年 4月 20日						
△		部長		課長		検印		作成	
△									
△									
△									
パナソニック電工株式会社									

[自家用発電連系用 単3中性線欠相保護付]
漏電ブレーカ B JW-30SN

BJW-30SN

商 品 仕 様 書

No. 2

全 6

(4) 端子

- ・電線直付、圧着端子、バーが接続可能なM6当金付端子
- ・適合電線 : $\phi 2 \sim 5.5 \text{mm}^2$
- ・適合圧着端子(ニチフ製): R2-6 R5.5-6
- ・標準締付トルク : 4.0~5.0N・m

(5) 絶縁距離(mm 以上)

- ・遮断器から天井板まで : 15mm
- ・遮断器から側板まで : 25mm
- ・上部遮断器との充電露出部間隔 : 67.5mm
- ・遮断器相互の側面間隔 : 密着可
- ・端子カバー、絶縁チューブ、テーピング等により裸導体間を確実に絶縁してください。

(6) 主要部の材料

- ・ボディ : PA 樹脂
- ・カバー : PBT 樹脂
- ・上カバー : PA 樹脂
- ・ベース : PBT 樹脂
- ・ハンドル : PBT 樹脂
- ・接点 : 銀合金
- ・端子板 : 銅合金

6. 性能

(1) 過電流特性

- ・定格 $\times 200\%$ ~ 2分以内動作
- ・定格 $\times 125\%$ ~ 60分以内動作
- ・定格 $\times 100\%$ ~ 不動作

(2) 開閉性能

- ・定格電流開閉 ~ 6000回 + 無通電開閉 ~ 4000回
- ・[定格 $\times 6$ 倍]電流開閉 ~ 50回

(3) 温度上昇性能

- ・接点部 ~ 100°C以下
- ・端子部 ~ 60°C以下

[自家用発電連系用 単3中性線欠相保護付]
漏電ブレーカ B JW-30SN

BJW-30SN

商 品 仕 様 書

No. 3

全 6

(4) 絶縁抵抗

・5MΩ以上

(5) 耐電圧性能

・2000V×1分間

(6) 衝撃波耐電圧性能及び衝撃波不動作性能

・7kV×波頭長1.2μs×波尾長50μs

(7) 耐振動性能

・振動数16.7Hz×振動変位加速度19.6m/s²×複振幅4mm×1時間で遮断器は開放せず、各部に異常を生じない。

(8) 耐衝撃性能

・衝撃加速度490m/s²で各部に異常を生じない。

(9) 使用環境

・周囲温度 -10~60℃

・湿度 85%以下

(10) その他

・漏電引き外し特性、過電圧引き外し特性及び短絡遮断性能は「3. 品番・定格」に記載。

7. 付属品

・取り付けネジ : M4×0.7×54なべ小ネジ (2本)

・中型フラップ端子カバー(2個)標準装備

・端子カバー止めネジ:M3×6なべ小ネジ (2個)

[自家用発電連系用 単3中性線欠相保護付]
漏電ブレーカ BJW-30SN

BJW-30SN

商 品 仕 様 書

No. 4

全 6

8. 使用上の注意

- ・温度、湿度、粉塵、腐食性ガス、振動、衝撃等の異常な環境でのご使用は避けてください。
- ・定期的にテストボタンを押して動作の確認を行ってください。
- ・極間絶縁測定は負荷側の電線を外して行ってください。(500Vメガーをご使用ください)
- ・取り付け姿勢により過電流引き外し特性が変化しますので、鉛直面(±10°)に取り付けてご使用ください。
- ・このブレーカは自家用発電連系使用時に限り逆接続(逆潮流)可能です。
(一般商用回路の逆接続には使用できません)
- ・過電圧検出リード線は遮断器負荷側の中性線に確実に接続してください。
- ・両端極に1φ3Wの200Vを接続してください。
- ・定格電流の選定は、環境条件に対応した下表に示す条件により、選定してください。

環境条件		定格電流に対する負荷電流の割合	
・分配電盤以外の単独取り付けで周囲温度が40℃を越える恐れのない場合		90%以下	
・分配電盤内で集合して取り付けられ、盤内温度が40℃を越える恐れのある場合	・40℃を越え50℃以下	80%以下	
	・50℃を越え60℃以下	70%以下	

電機工業会
技術資料
119号による

- ・周波数制御(インバータ)回路の2次側での使用は、避けてください。

※単位系はSI単位(国際単位)系で表現しています。

[自家用発電連系用 単3中性線欠相保護付]
漏電ブレーカ B JW-30SN

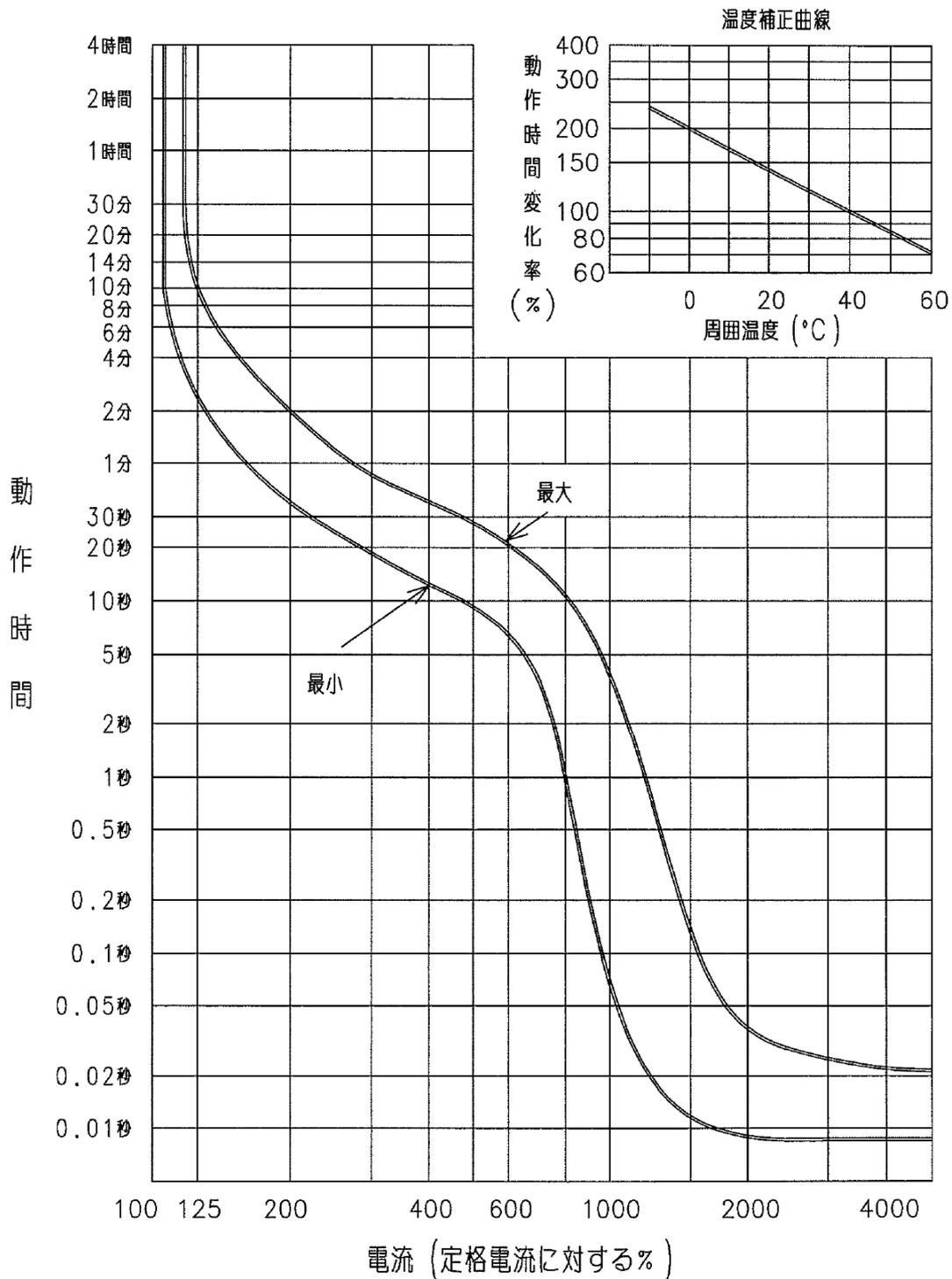
BJW-30SN

商 品 仕 様 書

No. 6

全 6

□ 動作特性曲線 (基準周囲温度40°C)



パナソニック電工株式会社